



青年海外協力隊キャラバン（東海北陸方面隊・右2人）が本町を訪問
写真右から、佐藤明子さんと天野恭子さん（共に中部支部）、杉山町長、佐野智行さん、益井悦郎さん
中部支部の2人も青年海外協力隊の元隊員

ボランティアの区別	青年海外協力隊	シニア海外ボランティア	日系社会青年ボランティア	日系社会シニアボランティア
部門・分野	農林水産、加工、保守操作、土木建築、保健衛生、教育文化、スポーツ、計画・行政	計画・行政、公共・公益事業、農林水産、鉱工業、エネルギー、商業観光、人的資源、保健・医療、社会福祉	教育文化、日本語教育、保健衛生、福祉ほか	教育文化、日本語教育、保健衛生、福祉ほか
対象年齢	20～39歳	40～69歳	20～39歳	40～69歳
募集	一般公募・年2回（春・秋）	一般公募・年2回（春・秋）	一般公募・年1回（秋）	一般公募・年1回（秋）

JICAボランティア事業の基本姿勢は「現地の人々と共に」という言葉に集約される。協力活動の分野は、8部門、約120種と多岐にわたる。現地の人々と共に生活する中で相互理解を深め、協働で地域の発展を目指す。



概要を知る

みんな知っているようで
割と知らない「青年海外協力隊」
一体どんな組織で
どんな活動をしているのだろう

協力隊のあしあと

青年海外協力隊事業は、昭和40（1965）年4月、日本国政府の事業として発足。当時の海外技術協力事業団に事業実施は委託され、それを受けて、同事業団内に日本青年海外協力隊の事務局が設置された。

その後、昭和49（1974）年8月に、日本国政府が推進する国際協力の実施機関として国際協力事業団（現国際協力機構）が発足。同事業団の主要事業の一つとして「青年海外協力隊事業」は受け継がれ、今日に至っている。ラオスへの初派遣からスタートした青年海外協力隊事業。発足以来、約40年間で約82カ国（アジア、アフリカ、中近東、中南米、東欧など）

へ、計3万2千人以上（2009年5月31日現在）の隊員を派遣している。

現地の人々と共に

青年海外協力隊の目的は、「開発途上地域の住民に対する経済および社会の発展、復興への協力活動をする」ことである。

そして協力活動の基本姿勢は、「現地の人々と共に」という言葉に集約されている。つまり、派遣先の国の人々と、生活を共にし、一緒に汗を流し、相互の理解を図りながら、地域の自助努力を促進させる形で協力活動を展開していくのである。

一人一人の熱意が主体

青年海外協力隊は、自分の持っている技術や知識、経験

「協力」の向こうがわ

特集
Special Edition

青年海外協力隊について考えてみる

青年海外協力隊（以下協力隊）とは、1965年に発足した独立行政法人国際協力機構（JICA）が展開する日本国政府のボランティア事業のこと。2007年までに82カ国の開発途上国へ、3万2千人以上の人材を派遣。「ボランティア精神に基づき、開発途上地域の経済や社会の発展に貢献。また受け入れ国の人々と友好を深め、相互理解を図る」を活動方針に掲げ、国際協力を進める。

5月中旬、協力隊のPRのために全国を行脚していたキャラバン隊（東海・北陸方面隊）が本町を訪問。杉山町長と面談した。そしてその席上には、本町の協力隊経験者である益井悦郎さんと佐野智行さんの姿があった。2人は、現地での体験談を交えながら、協力隊を経験して自分ごとのように変わったか、杉山町長に語った。本号特集では、協力隊のキャラバンが本町を訪問した際に、取材した内容から、青年海外協力隊の意義について考えてみる。

（社）青年海外協力協会 <http://www.jocao.or.jp>

などを、開発途上国の人々のために活かしたいと望む青年を派遣する。派遣期間は原則2年間。協力活動の分野は、農林水産、加工、保守操作、土木建築、保健衛生、教育文化、スポーツ、計画・行政の8部門、約120種と多岐にわたっている。40歳以上の人を対象としたシニア海外ボランティア制度もある。

協力隊は毎年2回、相手国からの要請に基づき派遣される。隊員に求められる技術・知識や語学レベルは、相手国の要請によってさまざまだ。

この協力隊活動は、ボランティア性、公募性が基本スタンス。したがって主体となるのは、あくまで一人一人の隊員の意思や熱意。個々の協力活動について、事務局がこと細かに指示を出すわけではない。事務局は、隊員たちが円滑に活動を実施できるように、事前の訓練や情報提供など後方支援することが主な役割となっている。

誰かの笑顔のために

当然のことながら、隊員た



現地の学校で勉強を教える隊員もいる。「誰かの笑顔のために働きたい」そんな熱意ある隊員たちが、今日も世界のどこかで活躍している。

誰かのために、誰かの笑顔のために働きたい。そんな隊員たちの熱意が、青年海外協力隊を支えている。